

小学部第2学年 生活単元学習 学習指導案

1 単元名 秋を探そう

2 単元目標

- (1) 秋の植物の変化や代表的な食べ物について知ることができる。
- (2) 友達や教師と一緒に散策をし、身近な秋を感じ楽しむことができる。
- (3) 落ち葉や木の実を使った作品作りを楽しむことができる。

3 単元設定の理由

本学年は、3名と4名の2学級7名で構成されている。中度から重度の知的障害があり、自閉症を併せ有する児童が4名、脳性まひを併せ有する児童が1名おり、男女の内訳は男子5名、女子2名である。7名中6名は発語があり、身近な植物や食べ物の絵カードを見て名前を答えることができる。1名は、脳性まひのため明瞭な発語はないが、平仮名がわかり名称の単語カードと絵カードのマッチングができる。季節のような抽象的な語彙と実際の事象についての理解については、7名ともまだ難しい段階である。

1年時にも、「春を探そう」や「秋と遊ぼう」の単元を設定し、学校周辺を散策して、春の新芽や桜やチューリップのつぼみ探し、紅葉狩り・落ち葉や木の実の採取・落葉樹の変化観察などの体験的な学習を行ってきた。しかし、全ての児童に春夏秋冬という言葉と自然との変化を知識として定着させるには至っていない。児童が季節感を身に付けるために有効な体験としては、周囲の自然の移り変わりに気付かせること、季節の植物を利用した遊び、旬の食べ物を味わうことなどが考えられる。

本単元では、春夏秋冬という季節感の定着に向けた繰り返しの学習の一つとして、秋を楽しみながら体感する経験を積ませたいと考える。秋は、作物や果実の実り、その旬の食べ物の豊富さ、紅葉の美しさなど児童にとっては、わかりやすい事象が多い。本校は自然豊かな環境に立地しており、近くには水田や畑、林、果樹園、池等がある。実際に単元の中で、学校周辺を散策して秋を探す体験を多く取り入れ、夏から秋への植物の変化や紅葉した木々の美しさに気付かせ、落ち葉や木の実を使った作品で遊ぶ体験もさせたい。

4 指導計画(8時間扱い)

- (1) 秋って何だろう(1時間)
- (2) 秋を探して遊ぼう・作ろう(6時間)
- (3) 秋って楽しいね、おいしいね(1時間)本時

5 他教科、学校給食との関連

	9月	10月	11月
給食の時間 <課題> 給食に使われている食べ物に関心が薄い。野菜に苦手意識がある。	生活単元学習 「秋って何だろう」 「花壇で育てよう」 ・秋野菜の種まき 日常生活の指導 「どんな野菜が入っていたかな？」 (食後確認) 国語 「食べ物の名前、色」 算数 「仲間あつめ」 (果物・野菜)	生活単元学習 「秋を探して遊ぼう・作ろう」 「花壇で育てよう」 ・秋野菜の観察、収穫 試食 日常生活の指導 「どんな野菜が入っているか考えよう(給食前予想)」 「食べた物にはんこを押そう」(給食後振り返りカード) 給食の時間(日常生活の指導) 「食材を食べて確認しよう」 国語 「春夏秋冬、気持ちを表す言葉」 算数 「仲間あつめ」(季節の物) 音楽「どんぐりころころ」 「とんぼのめがね」など	生活単元学習 「秋って楽しいね、おいしいね」 日常生活の指導 「どんな野菜が入っているか考えよう(給食前予想)」 「秋の食べ物にはんこを押そう」(給食後振り返りカード) 給食の時間(日常生活の指導) 「秋の食べ物を味わおう」 「苦手な食べ物も食べよう」 「おいしかったよ、りんご」

6 本時の指導

(1) 題材名 「秋って楽しいね、おいしいね」

(2) 目標

- ① これまで体験してきた秋について、食べ物や風景の写真を見てわかる。
- ② 秋の食べ物が、給食にも使われていることに気付くことができる。

(3) 食育の視点

秋の美りを知り、秋の食べ物に興味や関心がもてる。
 また、それらの食べ物の名前を知り、給食にも使われていることがわかる。

(食品を選択する能力)

本時では、間近に見てきた野菜や穀物、果物を想起させる活動を通して実際に学校周辺の散策で秋を迎える食べ物を理解させていきたい。また、栄養教諭が秋に旬を迎える食べ物の学校給食における活用について示すことにより、秋の食べ物により一層の興味・関心をもつことができるようにしたい。

(4) 本時に関する児童の実態と個別目標及び評価

NO	氏名	児童の実態	個別目標	評価の観点	評価
1	A男	<ul style="list-style-type: none"> ・写真や実物を見て、楽しかった物事について単語レベルで話すことができる。抽象的な言葉の理解は難しい。 ・食べることには関心が強く野菜が好きである。識字力は低いが、実物を見て名前を答えたり、周囲の様子の変化に気づいて指差ししたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物クイズで、触ったり見たりしたものが、何かを答えることができる。(りんご) ・りんごが献立の写真のどれかが分かり、給食にも使われていることが分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分から「りんご」と答えることができたか。 ・献立のカットされたりりんごと、クイズで自分が当てたりんごを一致させることができたか。 	

NO	氏名	児童の実態	個別目標	評価の観点	評価
2	B 男	<ul style="list-style-type: none"> 写真や実物を見て、楽しかった物事について「○○です。」と話すことができる。抽象的な言葉の理解は難しい。 食べることに興味があるが、野菜は苦手である。文字の読み書きができるが、植物の名前が言えないことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 写真を見て、散策で体験した事柄を答え、教師の支援で、どんな場所かを答えることができる。(田んぼ、森、畑等) 稲穂と米粒を見て、ご飯になることがわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> 写真を見て、散策して楽しかったことを思い出して、場所又は秋探しに関する言葉を発することができたか。 提示された稲穂と米粒、献立の写真を見て、ご飯と一致させることができたか。 	
3	C 男	<ul style="list-style-type: none"> 体験したことを思い出して簡単な文で表現できる。4つの季節名は言えるが各季節のイメージは不確実である。 食べることに興味があるが野菜やりんごのような硬い果物は嫌いである。いろいろな食べ物の名前がわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> 写真を見てどんな場所なのかを言葉で答えることができる。また、季節が「秋」ということがわかる。 提示された食べ物が、どの献立に使われているかを、自分で考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 写真を見て散策で見てきたことを適切な言葉で表現できたか。また、「秋」という季節を自分から言えたか。 提示された食べ物が、自分でどの献立に使われているかがわかったか。 	
4	D 男	<ul style="list-style-type: none"> 写真や実物を見て、経験したことがある物事を選ぶことができる。抽象的な言葉の理解は難しい。 食べることに興味があり、野菜が好きである。食べ物の名前は大体わかる。 	<ul style="list-style-type: none"> 食べ物クイズで、触ったり見たりしたものが、何かを答えることができる。(栗) 教師と一緒に提示された食べ物がどこに使われているかを考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 触って分からなくても、箱から出して見て、「栗」と言えたか。 献立写真と食べ物を良く見て答えようとしていたか。 	
5	E 女	<ul style="list-style-type: none"> 写真や実物を見て過去の経験を思い出し、「○○楽しかった。」などと言うことができる。4つの季節名は言えるが、各季節のイメージは不確実である。 偏食があり、好きな食べ物には興味を示す。ご飯、りんご等は好きである。稲から米がで、ご飯になることはおおよわかっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 写真を見て、散策して経験したことを「りんご園に行きました。」などと文章で表現し、教師の支援で、畑等の言葉で答えることができる。また、季節が「秋」ということがわかる。 稲穂を見て、献立のどこに使われているかを答えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 写真を見てたくさんの言葉や感想を言うことができたか。また、「秋」という季節を自分から言えたか。 稲穂と米粒を見て「ご飯」と一致させることができたか。 	
6	F 女	<ul style="list-style-type: none"> 写真や実物を見て、経験したことがある物事を選ぶことができる。発語はないが、楽しかった物事の写真をなどを見て盛んに発声することができる。 食べることに興味があり、食べ物の名前は大体分かる。「りんごはどれ。」などの質問に対して指差しができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 食べ物クイズで、触ったり見たりした食べ物が何かをイラストとマッチングさせることができる。(さつまい芋) 献立の写真を見て、提示された食べ物がどの献立に使われているかを自ら考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 触ったり、近くでよく見たりすることで、絵カードと「さつまいも」の文字カードをマッチングさせることができたか。 献立写真と食べ物を良く見てさつまい芋がどこに使われているかマッチングさせることができたか。 	

NO	氏名	児童の実態	個別目標	評価の観点	評価
7	G 男	<ul style="list-style-type: none"> 写真や実物を見て、経験したことがある物事を選ぶことができる。抽象的な言葉の理解は難しい。 食べることに興味があるが、果物が苦手である。食べ物の名前は、普段食べ慣れている米、大根などは、わかる。 	<ul style="list-style-type: none"> 食べ物クイズで、触ったり見たりした食べ物が何かを言葉で答えることができる。(大根) 献立の写真を見て、教師と一緒に、提示された食べ物がどこに使われているかを考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 触って分からなくても、箱から出して見て「大根」と言えたか。 献立写真を良く見て大根がどこに使われているかがわかったか。 	

◎目標を達成することができた。

○教師の指導・支援により目標を達成することができた。

△目標や支援の再検討が必要である。

(5)展開(別紙1)

(6)指導上配慮を必要とする児童への対応

児童名	配慮すべき事項	対応策
F 女	<ul style="list-style-type: none"> 脳性まひのため、明瞭な発語がない。また、視野が狭く、文字や絵カードは15cm程度まで近付けて見ることが多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 絵カードでのマッチングで回答ができるようにしたり、提示する資料は本児が見やすい位置まで近付けたりする。

(5)展開 ☆食に関する指導との関連

(別紙1)

時間	学習の流れ	児童の活動					教師の活動		指導上の留意点	準備物
		A	B	C	D	E	F	G		
導入 5分	1 あいさつ	・当番の児童が号令をかける。 ・他の児童は号令を聞いて挨拶をする。					・あいさつをするのを伝え 当番に号令を促す。		・椅子は机の下にしまい元気な あいさつを促す。	
	2 前時の振り返り	・Cの答えを聞く。 ・質問に答える。					・散策中の写真を提示して質問をする。		・「秋探し」という言葉が出ることを期待し、出ない場合は、他の児童にも質問する。	
	3 本時の確認	・本時の学習内容についての説明を聞く。 「秋って楽しいね、おいしいね」					・本時の学習の流れを文字やイラストで提示する。		・栄養教諭が担当する部分も紹介する。	・文字イラスト トカード
展開 35分	4 秋の確認 ① 食べ物 クイズ	・箱の中から食べ物に触って何かを答える。 または取り出して答える。 ・やりたい児童から順番に全員行う。 ・他の児童に注目する。					・箱の中の食べ物を当てるクイズを行うことを伝える。 食べ物当てることができたら褒める。 ・りんごの時は児童に香りがかぐよう促す。		・発語のない児童には、絵カードとのマッチングをさせる。 ・栗や稲穂等はけがをしないよう尖った部分は除くなど取り扱いに注意する。	・箱 ・実物(りんご、 稲穂、米粒、 大根、かぶ、 栗、さつま芋 等)
	② 見てきた 風景クイズ	・写真を見てどんな場所かを、拳手をして答える。 ・やりたい児童から順番に全員行う。 ・他の児童に注目する。					・食べ物で名前を答えた場合には、りんご園、畑等を導く。 ・場所や風景の言葉が言えたら褒める。		・散策中の写真を提示して、どの場所・何の風景かの質問をする。場所や風景の言葉が言えたら褒める。	・写真(りんご園、田、畑、森等)
	③ 季節の確認	・わかった児童は拳手をして答える。					・写真や食べ物再度提示し、これまでの学習は何の季節を探したのかを質問する。		・全員答えられるよう、写真の難易度と児童の実態を考慮する。 ・森では葉の色が変わっていたことも思い出させる。 ・「秋」のイメージとしてわかるよう支援する。	・文字カード ・「あき」文字 カード

5 秋の食べ物と給食	<ul style="list-style-type: none"> 秋の食べ物と給食の学習についての説明を聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> 秋の食べ物と給食の学習についての説明を聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ここから給食と秋の食べ物の学習になることを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 給食の献立の写真を提示し、献立発表を児童Eに促す。(T2) 	<ul style="list-style-type: none"> 献立発表 献立写真
① 献立の確認	<ul style="list-style-type: none"> Eの発表を聞く。 献立を発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> Eの発表を聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> 献立は大きな声でゆっくりと発表するよう伝え、他の児童は発表者に注目するよう促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆給食の献立の写真を提示し、献立発表を児童Eに促す。(T2) 	<ul style="list-style-type: none"> 献立発表 献立写真
② クイズで出てきた食べ物や給食に使われていることを考える。	<ul style="list-style-type: none"> わかった児童は挙手をして答える。 食べ物や給食の写真を近くに置く。 	<ul style="list-style-type: none"> わかった児童は挙手をして答える。 食べ物や給食の写真を近くに置く。 	<ul style="list-style-type: none"> わからぬ児童には、近くで一緒に考える。(T1、T3～T5) 	<ul style="list-style-type: none"> 秋の食べ物1つずつ提示して、どの献立に使われているか質問する。 秋の食べ物や給食の献立に使われているかがわかったら、賞賛する。 ☆旬(季節)の食べ物はおいしいことを伝える。(T2) 	<ul style="list-style-type: none"> 全員が答えられるようにする。発言のない児童にはマッシュングさせる。 ☆秋は旬の食べ物や給食があることや、給食には季節の食べ物を使っていることも伝える。(T2)
6 本時振り返りと給食の時間について	<ul style="list-style-type: none"> 本時の振り返りと給食について教師の話を聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> 本時の振り返りと給食について教師の話を聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> 秋や秋の食べ物や給食にも使われていることがわかったことを褒める。この後、給食を食べて確認することを伝える。 ☆給食後、秋の食べ物や給食の振り返りカードにはんこを押すよう伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> T1に注目するよう促す。 ☆秋の褒め言葉に感謝して食べるよう伝える。(T2) 	<ul style="list-style-type: none"> 振り返りカード
7 あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> 当番の児童が号令をかける。 号令を聞いてあいさつをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 当番の児童が号令をかける。 号令を聞いてあいさつをする。 	<ul style="list-style-type: none"> あいさつすることを伝え当番に号令を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢を正すよう促す。 	<ul style="list-style-type: none"> 椅子は机の下にしまい元気なあいさつを促す。
ま と め 5 分					

【授業で使用了資料】



はてなボックス



〈たんぼ〉



〈はたけ〉

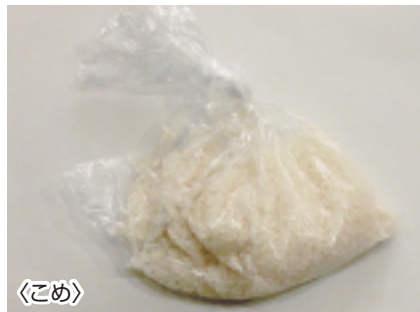


〈りんごえん〉

学校近隣(散歩コース)の写真



〈いなほ〉



〈こめ〉



〈ごはん〉

稲穂・米・ご飯の写真



秋の食べ物と給食の写真

【授業と関連させた学校給食の献立】

献立のねらい(秋の食べ物を味わおう)

献立名	材料名	分量(g) 中学年1人分	作り方	
栗ごはん	米	55	栗ごはん ① 米ともち米に、調味料・昆布を入れて炊く。 ② むき栗を蒸す。 ③ ①が熱いうち、②を混ぜる。 鮭の照り焼き ① 鮭を調味料に浸ける。 ② ①をオーブンで焼く。 大根サラダ ① ひじきを戻して茹でる。 ② 大根・きゅうりを千切りにする。 ③ 調味料をよく混ぜる。 ④ ①②③を和える。	
	もち米	15		
	強化米	0.22		
	水	85		
	むき栗	20		
	昆布	1		
	食塩	0.4		
	しょう油	1.2		
酒	3			
牛乳	牛乳	206	さつま汁 ① にんじんはいちょう切りにする。 ② ごぼうはさがきにして酢水にさらし、あく抜きする。 ③ さつまいもは1cmほどの半月切りにして、水にさらしておく。 ④ 出し汁を作り、豚肉・にんじん・ごぼう・さつまいもを入れて煮る。 ⑤ ④が煮えたら、溶いたみそを加えねぎを入れて仕上げる。	
鮭の照り焼き	秋鮭	40		
	砂糖	0.6		
	しょう油	1.6		
	酒	0.8		
	みりん	0.3		
大根サラダ	大根	30		1人当たりの栄養量(中学年) エネルギー 610 kcal たんぱく質 25.7 g 脂質 12.5 g カルシウム 312 mg 鉄 2.9 mg ビタミンA 161 μg RE ビタミンB1 0.45 mg ビタミンB2 0.54 mg ビタミンC 23 mg 食物繊維 4.7 g 食塩 2.5 g マグネシウム 94 mg 亜鉛 2.6 mg
	ひじき	2		
	きゅうり	8		
	しょうが	0.5		
	しょう油	2.2		
	ごま油	0.7		
	酢	1.1		
	砂糖	0.7		
さつま汁	豚もも肉	8		
	さつまいも	25		
	にんじん	8		
	ごぼう	8		
	ねぎ	8		
	だしの素	2		
	水	120		
	白みそ	4		
赤みそ	3			
果物	りんご	50	学校給食献立例の写真 	

【栄養教諭による給食時間における食に関する指導】

1 指導内容

おいしかったよ、りんご

2 目標

食材が食事になるまでには人の手がかかっていることを知り、感謝の気持ちをもって食事をすることができる。

3 食育の視点

食事を作ってくれる人に感謝をする。（感謝の心）

4 展開

主な学習内容と活動	支 援
1 今日の給食の献立と食材を確認する。	・給食で使われている食材(実物・絵カード)を示し、名前や使われている料理を質問することで、興味関心を高める。
2 りんごがテーブルに配膳されるまでには、調理員が心をこめて、いろいろな作業をしていることを知る。	・りんご園から届いたりんごは、調理員の①～③の作業を経て、テーブルに並んでいることを知らせる。 ①洗浄と消毒 ②皮むきとカット ③配膳 ・調理員が調理作業している時の気持ちや、児童が喜んで食べたり、残さず食べたりするとうれしいことを伝える。
3 調理員に感謝し、給食を食べようとする意欲をもつ。	・食事を作ってくれた調理員に感謝の気持ちをもって、給食を食べようとする意欲をもたせる。

◎評価規準
いろいろな食べ物を、感謝して食べようとする意欲がもてたか。
(関心・意欲・態度)













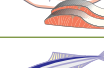
<準備物>

- ・今日の給食の食材(実物または絵カード)
- ・りんごが届いてから配膳されるまでの写真

2ねん くみ なまえ()

めあて **あきのたべものを
たべよう**



	りんご	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	ぶどう	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	なし	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	くり	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	さつまいも	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	さといも	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	かぼちゃ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	しめじ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	こめ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	にんじん	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	だいこん	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	さけ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	さんま	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

せんせいから

